

 <p>地域を育み、大陸をつなぐ 2010-2011 年度 RI テーマ</p> <p>RI 会長 レイ・クリンギンスミス 地区ガバナー 米田 眞理子</p>		 <h1>海南東ロータリークラブ</h1> <h2>ROTARY CLUB OF KAINAN EAST</h2> <p>RI District 2640 Japan</p>
--	---	--

第 1643 回例会

平成 23 年 1 月 17 日(木)

12:30～ 海南商工会議所 4F
会員卓話 会員増強副委員長 那須 正志君

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 66 名 出席者数 46 名
出席率 69.70% 前回修正出席率 86.36%

4. 会長スピーチ



会長 谷脇 良樹君
みなさん、こんにちは。
新春夫婦例会も盛会裏
に開催することが出来
ました。親睦活動委員長
をはじめ、委員の皆さん、
ご苦勞様でした。

さて、皆さんに地区からアンケートが届いていると思いますが、返信は原則として、各自で判断いただきますが、保留していただいても差し支えありません。参考までに現在の地区でおこっている、問題点について、私見もいくらか入りますが、ご報告いたします。

・地区ガバナーエレクトの件

発端は、4 月の指名委員会の決定について、ガバナーは、ガバナーエレクトの経歴から容認できない。ちなみに、ガバナーは、以前に代表幹事も解任している。

・ガバナーエレクトのホストクラブの和歌山北クラブの立場(クラブの存立と意地)とエレクト事務所の運営

地区資金の件(メール合戦のはじまり)、怪文書 11/23 地区会長会

・アンケートの件

質問があれば、平尾 PG をお願いします。

1 月 17 日は、16 年前の阪神淡路大震災の日です。この震災を忘れることなく、教訓として、日頃から災害について備えておく必要があります。

5. 幹事報告

幹事 上野山 雅也君

○例会臨時変更のお知らせ

那智勝浦 RC

1 月 20 日(木) → 1 月 23 日(日) 18:30～

ホテル なぎさや

新入会員歓迎会及び家族親睦新年会

6. 委員会報告

○国際大会のご案内

山畑弥生委員長

早く予約したいと思います。参加していただける方は、お早めにご連絡をお願いします。

○平尾バスターガバナー

年末のアンケートについて。会員個人に送られてきましたが、RI の親書に基づいて、地区より送ったものでありまので、返信はする必要はないと思います。林エレクトは正式に RI に認められており、RI 会長より国際協議会への招待状も来ています。「RI 親書に基づいて、会員皆様のご意見を地区レベルでまとめるべく調査させていただきたく存じます」とありますが、RI が、このような調査を依頼するはずがありません。RI の名を借用して、自らを正当化する虚偽行為と思われる。もし、そうでないというのであれば、“RI の親書”なるものを全文開示してほしいと考えます。もし、それが出来ないというのなら、虚言を弄しているものと判断します。



7. 会員卓話

会員増強について 会員増強副委員長 那須 正志君

ロータリアンは、地域社会で積極的な役割を果たしながら、個人生活や職業生活の向上に努めています。

ロータリークラブには、クラブが奉仕する地域社会の事業や専門職務の多様なリーダーが会員として所属しています。しかし、会員の高齢化、病気など様々な理由で会員は減少しています。



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 谷脇 良樹 幹事: 上野山 雅也 SAA: 三木 正博

http://www.kainaneast-rc.jp E-mail: info@kainaneast-rc.jp

当クラブでは、先輩方の努力で、これまで多くの入会者を勧誘し、70名前後の規模を維持してきていますが、引き続き、増強が必要です。既にご承知のことと思いますが、新しいか会員が入ることはクラブにとって、次の効果が得られると思います。是非、皆様のご協力をお願いします。

1. 新しいロータリアンは、クラブに斬新なアイデア、新しい活動分野をもたらし、クラブの活力を増します。常に活性化が必要です。
2. 知り合いが広がり、奉仕の力が高まります。
3. ロータリー財団プログラム参加者が増え、ロータリーの使命を推進することができます。
4. 新会員は、将来のロータリー指導者であるばかりでなく、クラブやロータリーの長期的存続につながります。

過去、日本では、会員数約13万人が最高ですが、1997年頃より減少を続けています。

その理由としては、次のようなことが考えられます。

- ・仕事が前より厳しく、多忙になり例会に出席できないこと
- ・健康上や高齢化の理由により例会に規則正しく出席できないこと。
- ・家族の介護や家庭の事情のため例会に出席するのが無理になったこと。
- ・会員同士の親睦の欠如。
- ・クラブ例会の魅力の低下。
- ・奉仕プロジェクトやプログラムに興味を感じないこと。
- ・会費その他の経費を負担と感ずること。

私自身もまだ、新しい会員であまり解っていませんが、皆様のご協力によって、一人でも多くの会員が入ってもらえるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

8. 閉会点鐘

次回例会

第1644回例会 平成23年1月24日(月)

海南商工会議所 4F 12:30～

会員卓話 IDMの発表



ニコニコ・BOX

林 孝次郎君	お参りいただき、ありがとうございました。
柳生 享男君	新春夫婦例会で皆様、ありがとうございました。
中尾 享平君	特にありませんが・・・。



1月は ロータリー理解推進月間



国際ロータリー ニュース

ジョン・ヒューコ氏を次期事務総長に選出

国際ロータリーは、民間部門と公共部門の両方で幅広い国際経験を有する弁護士、ジョン・ヒューコ氏を、次期事務総長に選出しました。



ヒューコ氏は、2011年7月1日に事務総長に就任し、国際ロータリーとロータリー財団の600名以上の職員を管理することになります。

イリノイ州エバンストンに本部を持ち、世界7カ国に支部を有する国際ロータリーは、200以上の国と地域で活動する33,000以上のロータリークラブをサポートしています。全世界のロータリークラブの会員総数は120万人に及びます。また、ロータリー財団は、世界中で行われているさまざまな教育的プログラムや人道奉仕プロジェクトに、年間1億8千万ドル(150億円超)を投入しています。

ヒューコ氏は、国際的な法律事務所ベーカー・アンド・マッケンジーの元パートナー、および世界最貧国への対外援助を行うために2004年に設立された米国政府機関、ミレニアム・チャレンジ公社の副社長として活躍しました。創立106年の歴史を誇るロータリーは、「母子の健康」「水と衛生」「疾病予防と治療」「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」「平和と紛争予防・紛争解決」といった分野に焦点を当てた新しい長期計画を打ち立てたばかりであり、この計画がヒューコ氏の指揮下で実行に移されていくことになります。また、ロータリーが最優先して取り組んできた25年に及ぶポリオ(小児麻痺)撲滅運動においても、同氏の任期中に撲滅が実現される可能性があります。これまでの撲滅活動によって、世界でのポリオ感染者数は25年前と比べて99%以上減少しています。

ヒューコ氏はまた、共通の人道的目标に向けたリソースを最大限にするため、ロータリーの世界的な可視性を高めながら、世界中の政府や企業のリーダーと協力して新たな戦略的パートナーシップを築いていくことになります。さらに、既にロータリーと協力関係にあるビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団、世界保健機関、米国国際開発庁などとの関係を、さらに拡大し、強めていきます。

ロータリーのトップとなる事務総長の職には、さまざまな分野から440人の候補者が上がり、その中から選ばれました。ヒューコ氏は、10年にわたってこの職を務めてきたエド・フタ現事務総長の後任となります。